

造影剤（ガドリニウム製剤）を用いるMR検査を受けられる方へ

今回実施するMR検査は、造影剤という薬剤の注射をして行います。造影剤はより正確な診断をするために用います。安全なお薬ですが、下記に示すような副作用が起こることもあります。

軽い副作用

吐き気・動悸・頭痛・かゆみ・発疹など

基本的に治療を要しません。

このような症状を発生する頻度は、約100人につき1人、つまり1%です。

重い副作用

呼吸困難・意識障害・血圧低下など

通常は治療が必要で、後遺症がのこる可能性があります。

そのため、入院や手術が必要なこともあります。

このような症状を発生する頻度は、約1万人につき5人以下、つまり0.05%以下です。

ショック死

病状や体質によっては、約100万人につき1人の割合(0.0001%)で、死亡する場合があります。

☆ 造影剤による副作用の大部分は、検査中に起こりますが、検査が終わって数時間から数日後に症状が出ることもあります。上記症状が疑われたときはすぐに来院してください。

☆ 造影剤を勢いよく注射する場合には、血管外に造影剤がもれることがあります。この場合には、注射した部位がはれて、痛みを伴うことがあります。基本的には時間がたてば、吸収されて心配ありません。もれた量が多い場合には、別の処置が必要となることもあります。非常にまれです。

当院では、万一の副作用に対して、万全の体制を整えて、検査を行っています。患者様には、造影剤の必要性和危険性をよく理解して頂いた上で、安全に検査を行うために、造影剤（ガドリニウム製剤）を用いるMR検査のための問診表にお答えください。

造影剤(ガドリニウム製剤)を用いるMR検査のための問診表

適したものの□内に、×印を入れてください。1,2,4の『あり』を選ばれた方は、
適した言葉を○で囲むか、あるいは()の中に具体的な言葉を書いてください。

1. 今までに、造影剤(注射・点滴)を用いた検査を受けたことがありますか？

なし あり：CT検査・腎臓検査・胆嚢検査・血管造影・MR検査

2. その時、副作用はありましたか？

なし あり：発疹・かゆみ・吐き気・嘔吐・頭痛・その他()

3. 今までに喘息(ぜんそく)といわれたことがありますか？

なし あり

4. アレルギー体質、アレルギー性の病気はありますか？

なし あり：じんましん・アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎・その他()
薬のアレルギー(薬剤名：)食物のアレルギー(食物名：)

5. 腎臓のはたらきが悪い(腎不全など)といわれたことがありますか？

なし あり

6. 現在、妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？

なし あり わからない

上述の問診表のうち問い2-5で『あり』の項目にあてはまる方は、
造影剤の副作用の起こる確率が高くなります。

このような場合には、検査担当医師の判断で造影剤を使わない場合もありますので、
ご了承下さい。

造影(ガドリニウム製剤)MR検査同意書

私は、現在の病状、造影検査について説明を受け納得しましたので、造影検査を受けることに同意します。
(同意された場合でも、いつでも撤回することができます。)

【説明】

説明年月日：平成 年 月 日

説明医師： _____ (印)

同席者： _____ 職種： _____

【同意】

同意年月日：平成 年 月 日

同意者(本人)： _____

【代諾者】

代諾者名： _____ 患者さまとの関係： _____